



阿宮地区の人口 ※上出西1を含む

	R6.7月末 (前月末比)	R5 7月末
世帯数	141戸(-1)	141戸
人口	389人(-1)	390人
男性	171人(±0)	172人
女性	218人(-1)	218人

9月のクラブ活動

- ・暁俳句会 9月 7日(土)
- ・グラウンド・ゴルフ 毎週水・土曜日
- ・習字クラブ 9月 6日(金)
20日(金)
- ・阿宮川柳会 9月18日(水)
- ・フォークダンス 9月16日(月)
- ・ビーズの会 月1回
- ・カローリング 月2回程度
- ・阿宮神能会 月2回程度

9月のおもな行事

- ・9月14日(土) 阿宮地区敬老会
- ・9月18日(水) コミカフェおんぼろと



もえないゴミの日 ★水曜日です★

9/4

埋立ごみ
飲料用空き缶

9/11

ペットボトル

9/18

破碎ごみ

9/25

空きびん

阿宮地区盆おどり大会 8月13日 202名集う

阿宮地区自治協会
まちづくり部

阿宮地区盆踊り大会は、三加茂圭祐さん(上1)の軽妙な司会進行で終始和やかな雰囲気の中、ゲストの「ヤイコハッピー」「ピターシュガー」の懐かしい昭和歌謡など若き日を思い出して口ずさみ、地元「フォークダンス阿宮里」の皆さん、「ベリーダンスチェリッシュ」による踊りに魅了され、会場は大いに盛り上がりました。

盆踊りは皆さんお馴染みの「やまくずし」を星野辰雄さん(下1)、原正三さん(下3)、永瀬利光さん(上1)の名調子に合わせ、大人から子どもさん、帰省された皆さんも自由に参加して笑顔の絶えない踊りの輪が出来上がりました。

ブラジル料理のキッチンカーや若い方たちによる模擬店も終始大繁盛で、元気な声が飛び交いお祭りを盛り上げていただきました。

早朝からの準備作業、本番の運営から後片付けまで実行委員会、消防団の皆さんをはじめ、たくさんの皆様方のご尽力により盛会に終えることができました。あらためてお礼と感謝を申し上げます。

コミュニティセンター長 江角幸春



夏休みラジオ体操

スポーツ部・ふれあい健康部
阿宮の健康を守る会

7月21日(日)から8日間、延べ132名参加 皆勤賞5名

朝の爽やかな空気のなかラジオ体操で、皆さんと心地よく一日をスタートさせることができました。

ラジオ体操の歌が始まるまでのひとは、血圧測定やあまり顔を合わすことのない方と談笑したりと、楽しい時間となりました。27日には足指チェックを準備しました。足の親指と人差し指で挟む力を測定するもので、みなさんは数値を比べあったりして興味津々でした。挟む力が弱くなると転倒のリスクが高まるそうです。

期間中の天候にも恵まれ、最終日には毎日参加された方を讃えて拍手のなか、恒例のお楽しみ抽選会を行い賑やかに終わることが出来ました。



皆勤賞のみなさま
原正三さん(下3) 葛西美津子さん(上2) 三加茂廣子さん(上1)
原愛子さん(下3) 池田晴美さん(上出西1)

草刈り奉仕作業お礼

8月3日(土)7時よりコミセン南側、あかりの広場駐車場の草刈り作業が行われ、自治協会理事さんから有志のみなさまにご協力いただきました。

盆踊り大会を前に駐車場からコミセン前帯を綺麗さっぱりと草刈りをしていただきました。早朝より猛暑のなかで大変お世話になりました。ありがとうございました。

アルミ缶はリサイクルステーション

7月分アルミ缶回収量

20kg (※先月 20kg)

来月も引き続きご協力をお願いします
出雲市環境保全連合会阿宮支部



裏面にも記事が
ありますので
ご覧ください。

発行日：令和6年(2024)8月20日
発行：阿宮コミュニティセンター 総務部
☎699-0611 出雲市斐川町阿宮 2323-2
☎0853-72-9142 / fax0853-72-9152
Mail: agu-cc@local.city.izumo.shimane.jp

ご寄付
お礼

三加茂 邦忠 様(三加茂忠義) 上阿宮1
阿宮地区自治協会と阿宮地区社会福祉協会に香典返しとしてご寄付いただきました。
ありがとうございました。
()内は故人のお名前です。

七夕会 親子 34 名が参加

阿宮PTA会長 渡部隆之

8月3日(土)に愛育会主催の七夕会を開催して、子ども達と保護者を合わせ34名にご参加いただきました。

最初に子ども達は短冊に願い事を書くのにどんな願い事を書こうかと一生懸命考えていました。楽しい願い事など思い思いの作品ができました。

全員がテーブルを囲んで会食をしましたが、これだけ大勢で会食をする機会はなかなか無いので、みんなでワイワイ楽しく食事をすることができました。ビンゴ大会の後元気いっぱいの子供達は集会室で鬼ごっこや、だるまさんが転んだをして夜の9時まで大汗をかきながら遊んでいました。

親子ともども楽しい七夕会ができたと思います。



ラダーゲッターに挑戦



スポーツ指導員の永長好和さん(下2)を講師にお招きしラダーゲッターを親子で楽しみました。ニュースポーツで紐の両端にボールのついたものを投げて梯子にからめるもので、年齢によって投げる距離を調整して楽しむことができます。最初は子ども達が「えー、難しそう。」と言いながら、徐々に慣れてくると親子で熱中してやっていました。

防災を伝承する証「龍王大明神祭」

お盆の明けた8月18日(日)15時から、下阿宮堤防に鎮座する龍王さんのお祀りが、土木委員さんを中心に執り行われました。

気温30度を超える猛暑のなか下阿宮の延命寺さんの祈祷ではじまり、お清めと近年各地で起こる未曾有の水害供養も兼ねてご祈念されました。

この地区は戦前、戦中に斐伊川の洪水で壊滅状態になったことから地元住民が安全を祈願したのがはじまりで、防災を伝承する証です。

このほか、阿宮地区には上阿宮、上出西1の堤防に自然石の「八大龍王の碑」が祀られ、それぞれの地元住民で継承されています。

福田住職にお話を聞くと、八大龍王は雲、雨を司る龍神さまで雨を降らせるなどご利益があります。また、洪水を止めるなど格の高い神様として知られています。

過去に何度も大洪水により大きな被害がありました。雨は稲作にとっては大切であり斐伊川の恵みを受けながら安全に農作ができるよう祀られています。



スクールバス運行経路点検 7月24日(水)

青色防犯パトロールの会会長 福田快宵

今年もスクールバス運行事業者のスサノオ観光の田原専務様のご協力をいただき、伊保神社から阿宮地区内の道路状況など運行経路の点検を行いました。

スクールバス通学の安全を確認する取り組みで毎年実施しています。原自治協会会長、福田青パト会長、永瀬青パト隊員、江角センター長、出雲市教育委員会から岡田大介様に同乗いただきました。

道路際の樹木が大きくなり、対向車とすれ違うとき左に寄ると枝がバスに当たることがあるなど運転手さんからお話がありました。「雑木の枝がせり出しているところがあり、降雪時には道路をふさぐ恐れがある、伐採をお願いしたい」「これからも連絡を密にして状況によってはコースの変更も必要」など意見が出されました。

これからも子供たちが安心して通学できるよう努めて参ります。



9月あいさつ強調月間

出雲市青少年育成市民会議では、学校の新学期が始まる4月と9月はあいさつ運動強調月間としています。

登下校する子どもたちに声かけやあいさつを交わすなど、地域でのコミュニケーションを広げましょう。



はずかしくても あいさつすると いいきもち

(令和5年度 阿宮地区あいさつ標語 小学生の部最優秀作品)

【秋の全国交通安全運動】

実施期間 9月21日(土)～30日(月)

9月30日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です
【運動重点】

- 1, 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- 2, 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用推進と飲酒運転等の根絶
- 3, 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 4, 運転時の前方注意と歩行者保護の徹底(地域重点)



阿宮・出西地区交通安全協会

曉俳句会

戸に抜け殻ひとつ原爆忌
眠られぬ夜汽車の窓の天の川
学帽の叔父の写真や原爆忌
三加茂和雲
中島かやの子
中島悦子

阿宮川柳会

織姫の想い奏でる琴の音
琴の音が京都の町に舞妓さん
満月に十二単衣の琴の音か
保科紫苑
はらしあき
福田三四湖